

回覧

# 汐見台自治会連合会だより

発行：汐見台自治会連合会／編集：コミュニケーション委員会・関口ヒロ子／TEL・FAX 754-5281

## 学校と地域との懇談会

### <テーマ> 親と子供が安心して参加できる地域活動

2月2日、本年度学校と地域との懇談会（子どもはぐくみ委員会行事）が汐見台会館扇の間にて開催されました。汐見台中学校、汐見台小学校、浜小学校の先生方、PTA役員、キッズの先生、そして汐見台地区の役員、民生委員・児童委員、主任児童委員、青少年指導員や、子どもはぐくみ委員会の活動であるエコ・パトロールのボランティアの方、地域ケアプラザの方など地域に関わる44名の参加のもと、5グループに分かれテーマに添って熱いディスカッションを繰り広げました。それぞれのグループの発表から、「地域活動に親子が安心して楽しんで参加出来る」という事が、異世代交流を生み、更には、安心、安全な住みよい町、汐見台へとつながって行くのでないでしょうか」という意見を聞かせて頂き、今後、様々な活動・行事への参加を地域を挙げて盛り上げ、呼びかけていく事がテーマに繋がると感じました。

（子どもはぐくみ委員会 副委員長 水落 公美）



## 汐見台小学校地域防災拠点訓練実施

2月3日（日）汐見台小学校地域防災拠点訓練が、行政各署、防災関係各機関を含む総勢184名の参加のもとに実施されました。訓練内容は、拠点開設、避難者受入、情報受伝達、炊き出し、各種展示ブース見学に加え、今回は地域の住民の方にマンホール直結式トイレの設置を実践していただきました。また起震車、煙体験テントを設置し、地震の実際の激しさや災害時における煙の怖さと避難方法を体験しました。開会式で汐見台自治会連合会岡会長が挨拶されたように、横浜市で今後30年以内に震度6弱以上の大地震が発生する確率は82%となっており、「大地震は必ず発生するという危機意識」、「家庭での日頃からの備え」そして「いざという時に住民



同士で助け合える関係づくり」が重要です。地域の住民の皆様の参加無しには、防災拠点の開設、運営も成り立たないわけでありますので、日頃から常に危機意識をもって防災訓練などに積極的に参加されますようお願いいたします。

（汐見台小学校地域防災拠点運営委員会 副会長 屋代 昭治）

**やんちゃクラブ**（現在、12組が在籍中）  
 《Gメール [yanchaclub.shiomidai@gmail.com](mailto:yanchaclub.shiomidai@gmail.com)》

1～3歳の親子が自由にのびのびした時間を過ごせる育児サークルです。主な活動は月に2～3回の月曜日で、場所は汐見台会館、屏風ヶ浦ケアプラザです。活動内容は、クリスマスやハロウィンなど季節を盛り込んだ遊びや工作、消防署見学や市電保存館などの遠足、講師や支援者さんを招いた親子体操・手遊び・絵本の読み聞かせ・公園遊び、などなど。子ども達は年

ぜひ！私たちと一緒に楽しい時間を作って行きませんか？



ホームページ <http://www.shiomidai.org>

代の近いお友達と遊び、大人たちは子どもや幼稚園などの話しができ、友達の輪が広がります。 **まずは気軽に遊びに来て下さい**